



CMSの潮流

Take your Treasury from Management to Strategy

2014年11月6日

副社長 執行役員 桑野 祐一郎

Agenda



- 会社概要
- CMSとTMSの考察
- 企業を取り巻く環境
- ソリューション (Demo)

会社概要

会社概要

- 米国本社2000年設立（サンディエゴ）
- 900社, 35,000ユーザ, 96ヶ国
- 財務型クラウドソリューション世界No.1
- 日本法人2012年設立



主要顧客

Retail					
Manufacturing					
Energy					
Services					
Transport					
Healthcare					
Technology					

kyribaTM
Proactive | Treasury | Management

CMSとTMSの考察

トレジャラーの役割？

- リスク管理
- グローバルレベルでの最適なリクイディティを維持(国内はできている)
- グローバルレベルでの最適な資本構成を維持(国内はできている)
- グローバルレベルでの最適な財務ガバナンスを維持(国内はできている)

→数字集計に忙殺(管理部門)、財務戦略を立案する戦略部門への転換が必須

→財務業務の自動化、効率化なしに戦略立案が可能か？人員を増やせるか？

現状：月に1回、事業会社から情報集約。スプレッドシートの取りまとめに終始。

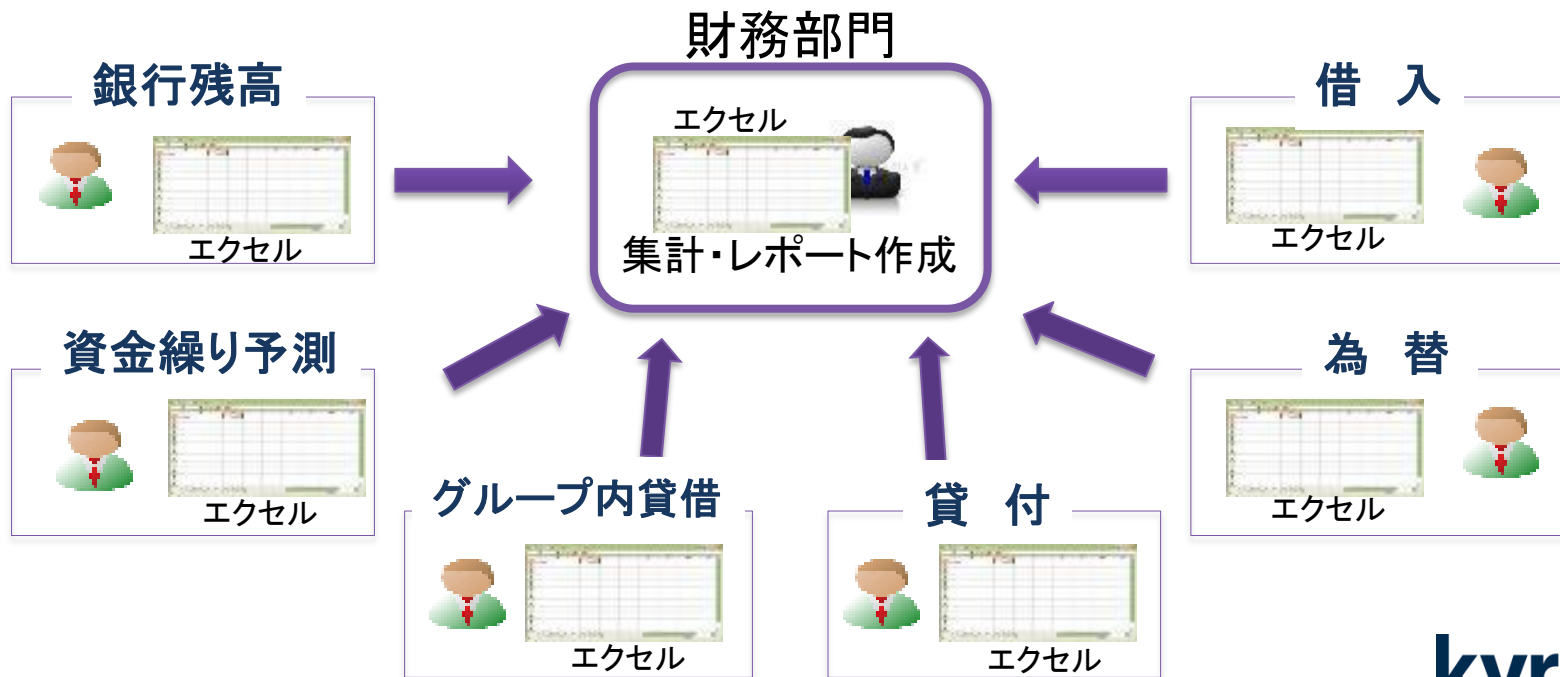
→「正しい戦略立案には正しい状況把握から」

阻害要因：仕組みがない、莫大な投資が必要

一般的な財務管理の例：仕組みの観点

課題：エクセルによる業務

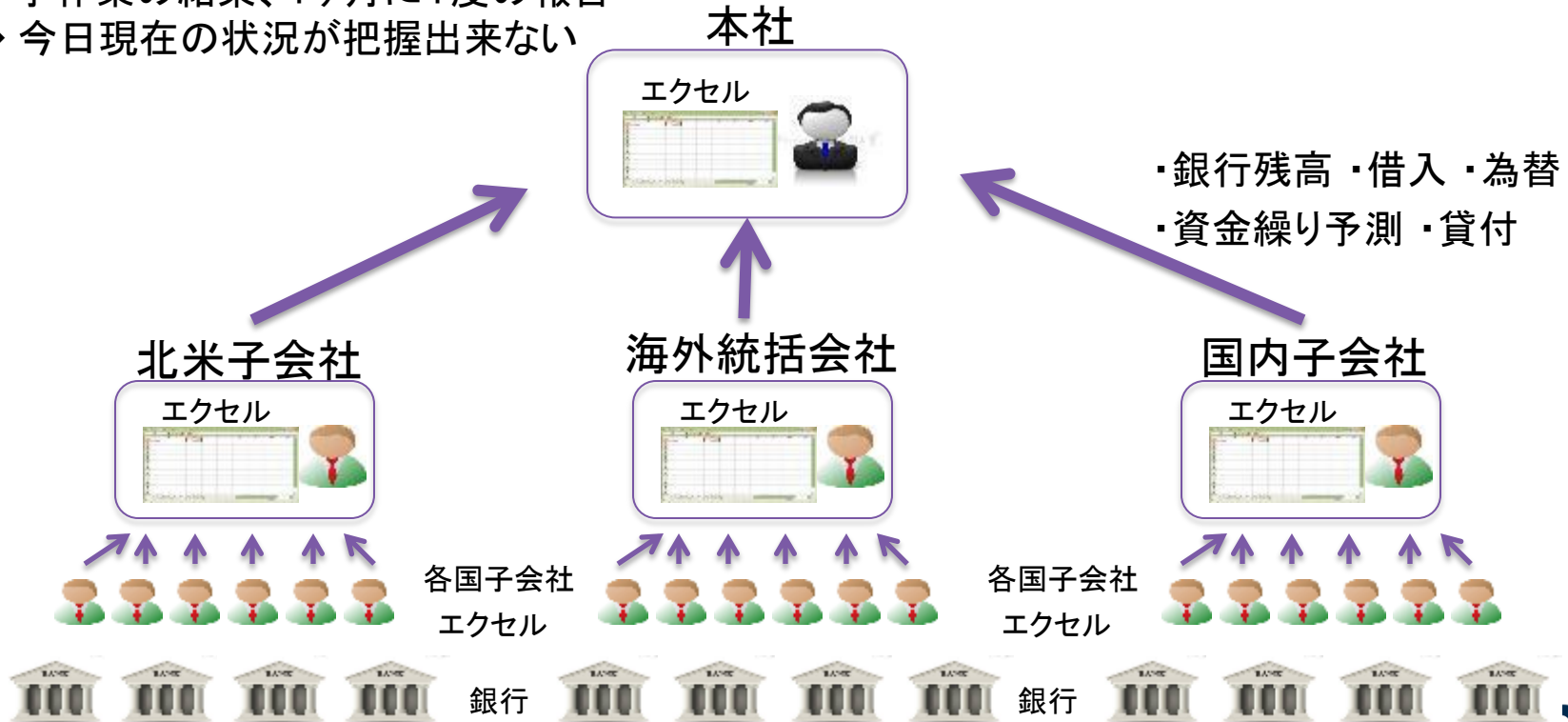
【作業の手間】、【ミス・エラー】、【属人的】、【共有出来ない】、【レポート作成工数】



一般的な財務管理の例：タイミングの観点

課題：月に一度の報告

- 手作業の結果、1ヶ月に1度の報告
- 今日現在の状況が把握出来ない



Kyriba導入によるメリット

→ 1つのシステムで統合
→ リアルタイムで状況を把握

→ 財務業務の自動化・効率化
→ レポート作成工数の削減

→ リスク管理 → リクイディティ把握による戦略立案



経理vs財務

	経理システム	財務システム
主なシステム (投資額)	ERP (数億円～数十億円)	エクセル + 手作業 (数万円)
法規制	○	X
買う理由	強制力がある	強制力はない → ROIが必要
管理対象	過去の数字	将来の数字

「各子会社に任せてる…」

すべてを把握できず各子会社に任せてる

≠

すべてを網羅した上で各子会社に任せてる

- 「ポジションを見える化しても……」 戦略？ROI？
- 金融拠点に余剰資金を集める
- キャッシュポジションの凸凹を解消すべくプーリング
→単一金融機関に資金決済を独占される(銀行の囲い込みのためのツール)
- 親会社クレジットによる資金供給→日々の資金繰り懸念を極小化
- 事業会社は財務規律を失い資金効率を無視した意思決定

- 予兆を捉える(リスク管理と改善アクション)
- 事業会社の与信管理強化
- CMSは「ユーロシステム」事業会社を「ギリシャにしない」
- キャッシュフローの特徴把握は日次ベースで→M&A、のれん減損リスク
- 金融資本の状況はたった一日で激変する

全ての財務判断はリクイデティポジションの把握から

- 欧米では「TiMS」 Treasury Integrated (Intelligence) Management System
- リクイデティはFact
- 銀行残高の将来予測が減少 → SCF活用により手元現金を増やす施策へ
- 手元現金のだぶつきが目立つ→新規投資案件へ
- 新規投資案件の資金繰りは？ →だいたいこれぐらい借入すれば。。。
- 「現預金2000億あるのに、なぜ有利子負債が200億あるの？」つきあい？
→資金予測の精度を向上(高度化)し、有利子負債削減
- 定期預金、譲渡性預金を含む運用資金の把握
- 単一金融機関に資金が集中→カウンターパーティリスク
- 事業継続リスク(金融危機の際の信用枠)、M&Aのれん減損リスク
- 支払い業務における不正リスク

企業を取り巻く環境

財務への向かい風

財務リーダーの挑戦:

- 市場の不安定性と不確実性により流動性の重要度が増す
- 株主による成長要求
- 競合企業より先んじるためには機敏さと投資が求められる
- 海外市場での成長拡大は複雑さとリスクを伴う
- **毎22日ごと**に新しい規制やコンプライアンスが増加[*Financial Times, 2013*]

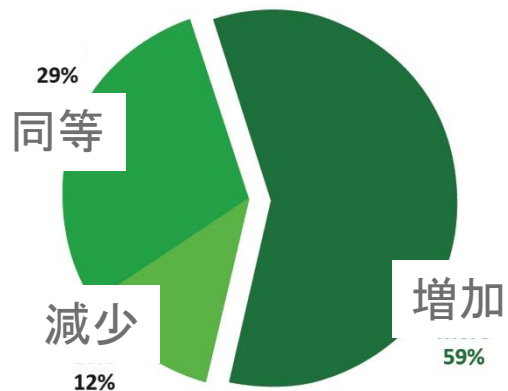
増加する不正

- 企業の**61%**は支払い業務における不正を経験¹
- 企業における不正の**26%**は従業員によるもの²
- 支払い業務における不正の**87%**が小切手によるもの³
- 2005年から2012年にかけて企業における不正が**72%**増加⁴
- 企業価値の**22%**が不正により失われている⁵

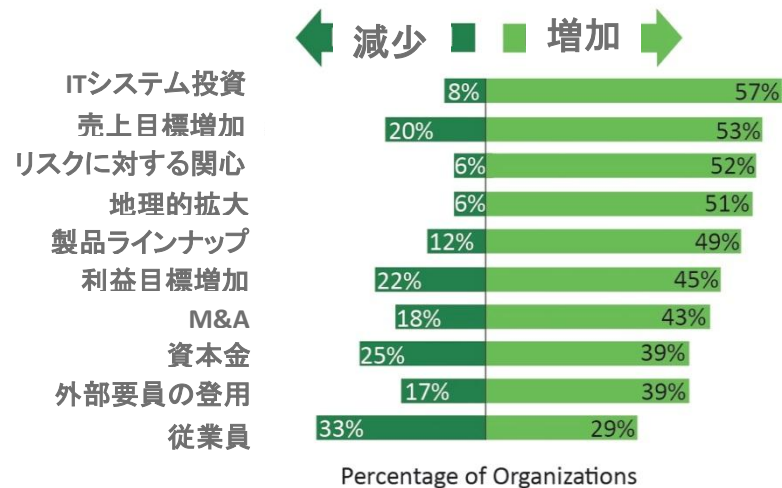


リスクに対する対応

エクスポージャーの変化 (5年前との比較)



リスク対応に関する投資



*2013 AFP Survey sponsored by Oliver Wyman

対応すべき重要リスク

Operational risk

Spreadsheets

Dodd-Frank

Fraud

Bank signatories

Tax regulations

SEPA Direct Debit

Global banking regulations

ERP

Sarbanes-Oxley

Amortization

Payments approvals

In-house banking

Compliance

Pooling

FX volatility

Interest rate fluctuation

Hedge accounting

Investment

Counterparty risk

財務に対する新しいアプローチ

kyribaTM
Proactive | Treasury | Management

”受け身”から”攻め”へ

Anticipate, plan and
initiate change rather
than react to events

資金は企業の生命線

Cash is the lifeblood
of the organization

戦略的な意思決定

Strategic
execution

kyribaTM
Proactive | Treasury | Management

ソリューション

Kyriba solution overview



マルチバンク、マルチERPをクラウドで

資金・流動性管理
銀行取引明細取得
資金ポジション管理
資金繰り予測
インハウス・バンク

支払ペイメント・ファクトリー(決済の集中化)
ネットティング

サプライチェーン・ファイナンス買掛債務ファイナンス
(リバース・ファクタリング)

財務取引借入&デリバティブ
投資
外国為替
ヘッジ・マネジメント

会計&銀行管理仕訳記帳
元帳残高照合(リコンサイル)
銀行手数料分析
銀行口座管理

ソリューション (Demo)